



# 電子くじについて

同価の入札をした者が2人以上あるときは、電子くじにより落札(候補)者を決定します。また、事後審査型条件付き一般競争の場合、同価の入札をした者が3人以上の場合は、審査順位も決定します。

- ① 入札参加者は、入札時に「くじ番号(3桁)」を入力します。
- ② くじ番号と入札書提出日時の秒(ミリ秒単位の下3桁を使用)の和を「確定番号」とします。「確定番号」が4桁になる場合は、下3桁を使用します。
- ③ 電子くじ対象者を入札書提出時間順に、「入札順位」を0から振ります。

## 【数式】電子くじ対象者の「確定番号」の和÷ 対象者数

上記の数式で得られた余りと、入札順位の数値が一致した入札者が落札(候補)者となります。

審査順位は、残りの同価の入札をした者(順位1位を除き)で上記方法により落札候補者2位を決定します。それを繰り返し審査順位が決定します。

# 電子くじの計算例

※電子くじ対象者が3社の場合の計算例

電子くじ対象者	A建設	B建設	C建設
①くじ番号(入札時に入力)	261	602	077
②入札書提出日時	1月22日13時16分 35秒642	1月22日14時26分 35秒012	1月22日16時54分 10秒962
③入札書提出日時のミリ秒	642	012	962
④確定番号(①+③)下3桁	903 (=261+642)	614 (=602+012)	039 (=077+962)
⑤入札書提出順位(②の早い者順)	0	1	2
⑥④の合算	903 + 614 + 039 = 1556		
⑦④の合算÷電子くじ対象者	1556 ÷ 3 = 518 余り2		
落札(候補)者	C建設		

※2番目の業者は落札(候補)者を除いたA建設[0]とB建設[1]の④合算[1517]から、電子くじ対象者数[2]を割った余り[1]でB建設[1]となります。3番目はA建設となります。

# 最低制限価格について

電子入札の場合、事前公表している最低制限基準金額に乗じる最低制限価格算出割合の算出方法が変わります。

(郵便入札) 開札時に職員がくじ棒で算出



(電子入札) **くじ番号と入札書提出時間のミリ秒**から算出 <電子くじの確定番号と同じ>

- ① 入札参加者は、入札時に「くじ番号(3桁)」を入力します。
- ② くじ番号と入札書提出日時の秒(ミリ秒単位の下3桁を使用)の和を「確定番号(3桁)」とします。「確定番号」が4桁になる場合は、下3桁を使用します。
- ③各業者の「確定番号」の和の合計を  
**最低制限価格算出割合(94.00~97.99)→400パターン**で割ります。
- ④③の余りを100で割り94.00%に加算します。

## 【計算式】

(各業者のくじ番号+入札提出日時ミリ秒の下3桁の合計)÷400の余り÷100  
上記で算出した数値(0.00~3.99)を下限率(94.00%)に加算する。

# 最低制限価格算出割合の計算例

入札参加業者	A建設	B建設	C建設
①くじ番号(入札時に入力)	261	602	077
②入札書提出日時	1月22日13時16分 35秒642	1月22日14時26分 35秒012	1月22日16時54分 10秒962
③入札書提出日時のミリ秒	642	012	962
④確定番号(①+③)下3桁	903 (=261+642)	614 (=602+012)	039 (=077+962)
⑤確定番号の合算	903 + 614 + 039 = 1556		
⑥⑤確定番号の合算÷400 ※94.00~97.99%→400パターン	1556 ÷ 400 = 3 余り356		
⑦⑥余り÷100	356 ÷ 100 = 3.56		
⑧⑦+94.00 最低制限算出割合	3.56+94.00=97.56		

(最低制限基準金額以下の有効な入札件数割合が60%以上の場合)

最低制限価格以上最低制限基準金額以下で最低額の業者を落札(候補)者とします。

1回目の算出で落札(候補)者が存在しなかった場合は、再度算出します。

※再算出の場合

最低制限基準金額以下でその金額に最も近い入札者の算出割合(入札金額÷最低制限基準金額)を算出割合の上限とし、⑥の400の代わりになるパターン数を算出します。

# 最低制限価格算出割合の再算出

- 1回目の算出割合は97.56%でした。最低制限比較価格以上最低制限基準金額以下の入札者はいません。
- 2回目 **最低制限基準金額以下でその金額に最も近い入札者の算出割合(入札金額÷最低制限基準金額)**が97.32%でした。よって、算出割合は、94.00~97.32%の333パターンです。それより求めました算出割合は、96.24%でした。よって「業者2」が落札(候補)者となりました。計算式:  $\langle 1556 \div 333 = 4 \text{ 余り} 224, 94.00 + 2.24 = 96.24 \rangle$

【1回目】

設計額		
最低制限基準金額(a)		
最低制限比較価格上限(a) × 0.9799		算出割合: 400 (94.00~97.99)
<b>最低制限比較価格(a) × 0.9756</b>		落札候補者無し
	業者1(0.9732)	
	業者2(0.9697)	
	業者3(0.9620)	
	...	
最低制限比較価格下限(a) × 0.9400		

【2回目】

設計額		
最低制限基準金額(a)		
最低制限比較価格上限(a) × 0.9732	業者1(0.9732)	算出割合: 333 (94.00~97.32)
	業者2(0.9697)	落札候補者
<b>最低制限比較価格(a) × 0.9624</b>		
	業者3(0.9620)	
	...	
最低制限比較価格下限(a) × 0.9400		